

# 指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

## 1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 2 年度)

施設の名称	東大阪市立郷土博物館	指定期間	30	年度～	2	年度			
		指定の方法	複数施設を一括指定管理						
施設所管課	人権文化部文化財課	連絡先	072-984-6341						
設置目的	郷土の文化的遺産を公共の利用に供し、市民の文化の向上に資するため設置するもの。								
施設内容・業務内容等	東大阪市立郷土博物館の施設は、小展示室、大展示室、ロビー、事務室、収蔵庫等がある。併設施設として、山畑古墳群がある。指定管理者には施設の維持管理と展示業務や各種体験事業等活用業務を委託している。								
指定管理者	公益財団法人 東大阪市文化振興協会	連絡先	06-6736-3660						
人員体制	正規職員	4	人	パート・アルバイト	0	人	その他	0	人

## 2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	282	282	264	259	303
指定管理委託料(千円)	28,503	25,445	25,436	25,375	
利用状況指標	1 入館者数(人)	5,212	5,334	4,741	補足説明 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日～5月22日まで臨時休館。
	2 出前等館外参加者	355	343	299	補足説明 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日～5月22日まで臨時休館。
	3				補足説明

### 3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が中間点以上、  
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。  
 「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
<b>A 行政視点</b> 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	登録博物館としての設置目的を理解しており、定期的に企画展や特別展が実施されている。避難訓練については、令和元年度は館としての訓練を行っていなかったため、今後は年1回は実施するように求める。
<b>B 管理・運営能力</b> 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	館内の清掃等は適切に行われており、清潔な施設として保たれている。金庫等の管理・防犯対策についても必要な措置が講じられている。
<b>C サービス</b> 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	利用者アンケートを実施し、利用者の声を把握できているが、展示の解説文やパンフレット等、4か国語対応できていないため、今後は外国人利用者も視野に入れた対応をしていくよう求める。
<b>D 市民視点</b> 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	引き続き利用者アンケート等を活用し、市民の声を積極的に反映していくよう、管理運営に努めてほしい。
<b>E 効果・効率性</b> 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	施設の利用者数が目標の水準に達していない。他市の同種施設の取り組みを参考に、利用者の増加に資するよう措置を検討すること。また、ボランティアの受け入れについて検討できているため、引き続きボランティアの受け入れに取り組んでほしい。
<b>F 法令等遵守</b> 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	関連法規等の情報共有を組織内でしていくように求める。
<b>課題への対応 今後の取組</b>	最終評価 (任意設定)  A	入館者数を確保するための方策を、他団体の同種施設等を参考に検討すること。避難訓練を年1回は必ず実施し、今後は外国人利用者にも対応した取り組みを進めてほしい。